

# 中央地区 ふれあい祭り

の様子を  
お届け  
します!!



乗ったよミニSL!



上土よいまちクラブの発表



賑やかでした☆



ITFテコンドー松本の演武



ピンゴ大会の様子



水消火器ゲームの景品は防災グッズ!



品物が見えないほどの人だかり



ふれあいバザーもありました!



展示作品の様子②



展示作品の様子①

「もう学校へ行かない」と泣き続けてお父さんを困らせたそうです。「今頃の季節の懐かしい思い出だなあ」と皆で笑いました。

今年、合格した高齢者の運転免許更新時の認知機能検査問題「戦いの武器」の中に「自転車ポンプ」はありませんでした。

(M・M)

加代ちゃんの実家は岡田のリンゴ園でした。女鳥羽中学の行事で、田溝池のほとりでキャンプをした日、参加しなかった近くの加代ちゃんの家を、数人の男子が訪れたそうです。目の前の真つ赤に実ったリンゴ畑を指さして「おいしそうなの採っていいよ」と言ったそうです。喜んで採り始めたところへ、何も知らないお父さんが帰って来て「泥棒!!」と自転車のポンプを振りかざして追い掛け回し、リンゴを放り出し必死で逃げながらも、泣いて抗議している加代ちゃんの姿を覚えていました。

## 長元坊 チョウゲンボウ

先日、美術館へ中学からの友人加代ちゃん、今は亡き夫の同僚の書道展を見に行きました。偶然同級生も来て、懐かしい思い出話になりました。



## 中央地区町内公民館長会視察研修 長野市松代の史跡巡り

謙信の本陣が置かれていた山で長野盆地が一望出来ます。ここでは上條会長より川中島一帯の支配を巡る武田軍と上杉軍の合戦の話をして頂きました。長い戦いにも関わらず勝敗はついていません。

九月二十七日(金)参加者十八名で松代を目指し公民館前を出発しました。バスの中では皆さん楽しそうに会話されながら、一時間程で最初の見学場所「山本勘助の墓」に着きました。お墓は千曲川の河川敷にあります。山本勘助は武田信玄に仕え、兵法や築城術等に優れた才能を発揮し川中島の戦いで討ち死にしました。

午後の見学場所は真田宝物館です。真田家に伝わる武器、調度品、書画、文書など数々の大名道具を収蔵する博物館で貴重な資料はおよそ五万点に及びます。

最後は象山神社でした。佐久間象山は幕末の兵学、洋学者で松代藩士でありました。佐久間象山をまつり全国の教育関係者の尽力により昭和十三年に創建された神社です。

次は妻女山展望台です。この妻女山は川中島の戦いの時上杉



『お〜い、キノコ採りに行くぞー』朝、父の声で目を覚まし、

父に初めてキノコ採りに連れて行ってもらったのはまだ小学生の頃のことです。父は自動車免許を持っていなかったのでもいつも自転車の後ろにちよこんと乗っかって浅間方面まで行きます。途中の八百屋さんで水筒代わりのリンゴやナシを買ってくれました。どちらかというと初めのうちはその方が楽しかった気がします。

父は、元軍人でしたから子ども心に怖くて怖くて逆らえない存在でした。私は男三人兄弟の一番下、上の二人に比べて父は私にはかなり甘かったような気がします。兄達はキノコやワラビの山菜採りには興味を示しませんでした。一方私は父親の血を一番濃く引いたのが、山の中を歩き回るのが大好きで父と二人で毎年山菜採りを楽しんでいました。進学のために千葉県松戸市で5年間暮らしていた時には山へも行けず相当のストレスが溜まっていた。

松本市役所への就職が決



### 赤日 視察研修

今年の視察研修のテーマとして「楽しく知って健康管理」とし、まずは今のからだの状態を知ることが健康への第一歩と考え、かかってんば健康。パビリオンで自身ペースで楽しく器具を使って視力・聴力・記憶力・跳躍力等々測定しました。また、食事についても様々な説明を見てきました。この経験を活かして一日一日暮らしてほしいと思います。

その後市のバスから南信の路線バスに乗り換え、バスの横幅くらの細い曲がりくねった山道をヒヤヒヤしながら進み、しらび平駅に到着。さらに駒ヶ岳ロープウェイで千畳敷カールまで一気に千メートルを登りました。

上は一点の曇りもない真っ青な空に雄大な駒ヶ岳(2950m)が目に入り全身に力を感じました。残念ながら紅葉にはちょうど早かった様ですが、澄んだ空気を全身に吸い、これからの健康について多くの人が考える研究になったと思いたいです。(富野 和子)



千畳敷カールではいチーズ